

北海道浦河町での取り組み

<はじまったばかり、小規模な市町村単位での取り組み紹介>

2017年1月23日
於：アイーナいわて県民情報交流センター

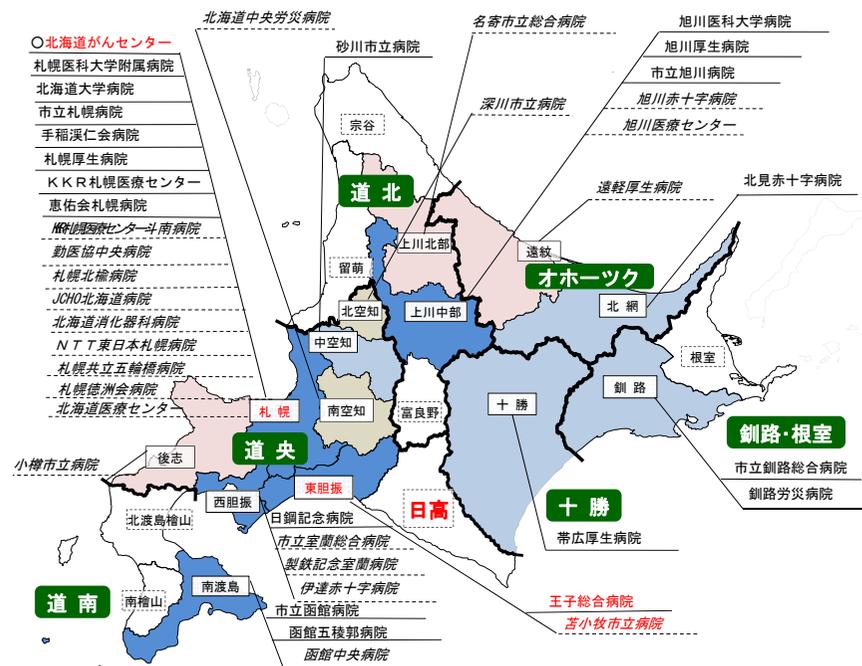
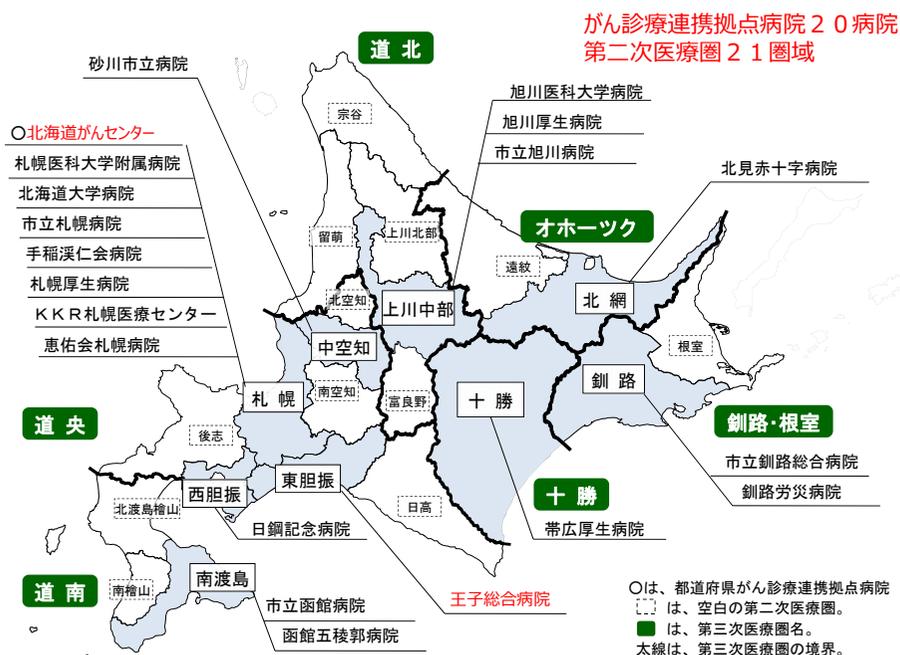
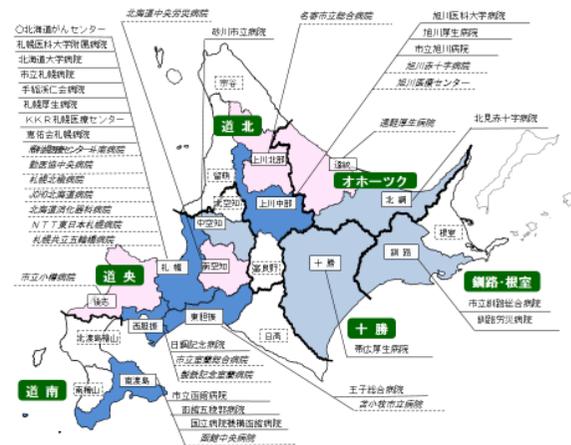


独立行政法人国立病院機構北海道がんセンター
がん相談支援センター 相談支援係長

医療ソーシャルワーカー 木川幸一
認定がん専門相談員・認定医療社会福祉士

北海道の概要

- 人口：約551万人
(うち札幌市 約190万人)
- 市町村数：179
(うち過疎市町村数：143)
- 三次医療圏数：6
二次医療圏数：21
- がん診療連携拠点病院
20施設
- 北海道がん診療連携指定病院
25施設



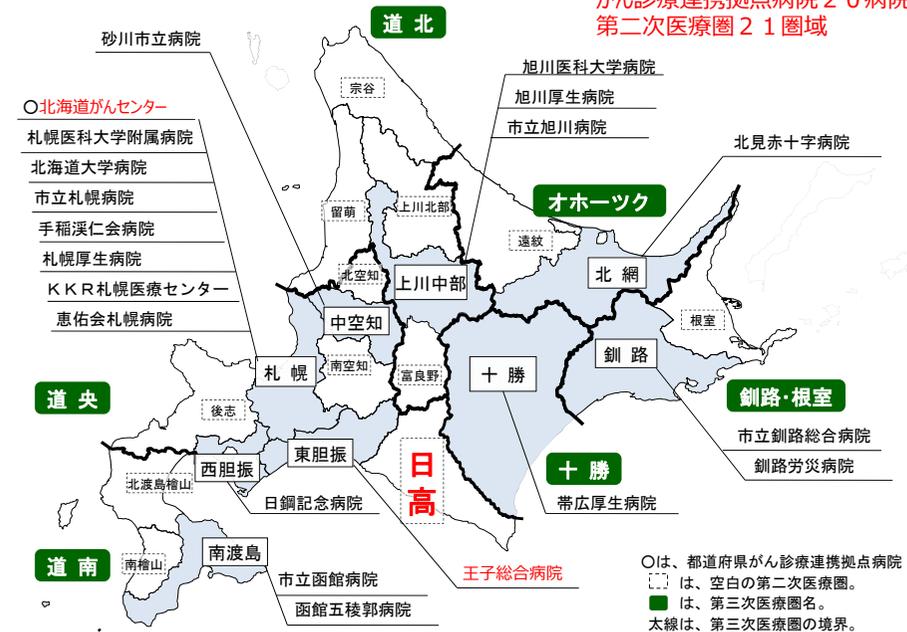
がん相談支援センター未配置圏域

北海道内 21 の地域に、
がん相談支援センターが**未配置 7 地域**がある。

身近なところに、相談をうける環境がない

特に高齢者や障害者によっては、情報弱者となりうる

がん診療連携拠点病院 20 病院
第二次医療圏 21 圏域



もっと知ってほしい がんのこと - 知って、備えて、安心へ-

第1回 日高がん情報講座

日時：2015年11月13日（金） 14：00～16：00

場所：浦河町立総合文化会館 地階 ミニシアター

健康や医療に関する情報を、生活の中で身近に感じられるような環境づくりを目指すプロジェクト

運営メンバー：

浦河町立図書館、浦河町、様似町、えりも町、北海道日高振興局保健環境部
浦河赤十字病院、北海道がん診療連携協議会相談・情報部会
(北海道がんセンター、王子総合病院、苫小牧市立病院)

浦河町立図書館が所蔵するがん関係の資料の「ブックリスト」について
中野蓉子館長（浦河町立図書館）

浦河町、様似町、えりも町のがん患者数や死亡数と検診情報
盛美穂子保健師（浦河町保健福祉課）

地元の病院で行っているがん治療について
大柏秀樹部長（浦河赤十字病院）

地元医療機関の相談窓口について
村田藍ソーシャルワーカー（浦河赤十字病院医療相談室）



もっと知ってほしい がんのこと - 知って、備えて、安心へ-

第1回 日高がん情報講座

基調講演「もっと知ってほしい がんのこと

- がんって何？ 検診って？ 大腸がんって？」
岩井和浩副院長（王子総合病院）

がん相談支援センターの役割について

北海道がんセンター
王子総合病院
苫小牧市立病院

出張相談コーナー（がん相談支援センター）



浦河町をはじめ、隣接する様似町、えりも町、新ひだか町から
約80人の住民の皆さんに参加いただきました。

もっと知ってほしい がんのこと - 知って、備えて、安心へ -

第2回 日高がん情報講座

日時：2017年2月11日（金） 10：00～13：30

場所：浦河町立総合文化会館 ふれあいホール

会場を広くしました

がん検診の未受診アンケート結果報告

浦河町

*がん検診の実施状況

様似町・えりも町

*図書館が提供しているがん情報

*がん相談支援センターのご案内

がん検診模擬体験コーナー

出張がん相談コーナー

第2回日高がん情報講座

**早期発見で治るがん！
～もっと受けてほしいがん検診～**

日時：2017年2月11日(金)
開演会 場 10:00～11:50
食事・相談コーナー 11:50～12:30
場所：浦河町総合文化会館 3階 ふれあいホール

講演会

講師 予防できるがん、早期発見で元気にされるがん！
～元気ですっと健康で暮らすために知ってほしいこと～
講師 国立病院機構 胆振病院
消化器科 部長
がん予防センター センター長 関部克裕 氏

***がん検診の未受診アンケート結果報告** 浦河町
***がん検診の実施状況** 様似町・えりも町
***図書館が提供しているがん情報**
***がん相談支援センターのご案内**

【がん検診模擬体験コーナー 12:00～】
乳がん、胃がん、大腸がんの検診がどのような行われるのか
検診体験できるコーナーと検診センターで検診を受ける心構
え等の紹介コーナーがあります。検診に受けられるがん検診の
内容も一緒に見てみましょう。

【出張がん相談コーナー 12:00～】
乳がん、胃がん、大腸がんの検診がどのような行われるのか
検診体験できるコーナーと検診センターで検診を受ける心構
え等の紹介コーナーがあります。検診に受けられるがん検診の
内容も一緒に見てみましょう。

主催：国立がん研究センター、浦河町、様似町、えりも町、浦河町立病院、王子総合
病院、王子赤十字病院、北海道がん検診連携協議会事務局、健康協会、
北海道がん検診連携協議会事務局「検診の日」推進プロジェクト推進員による検診結果出
けがん情報フェスティバルの作成と普及、事業参加機関！
協賛：ユニゾ株式会社
*主催：北海道がん検診連携協議会事務局「検診の日」推進プロジェクト推進員による検診結果出
けがん情報フェスティバルの作成と普及、事業参加機関！





本事業に参加して

- ①がん相談支援センターを医療機関以外で周知
受診やお見舞いで病院へ行く
- ②医療者目線から市民目線の身近な場所で提供
病院にいかないと情報がえられない
- ③情報を互いに付加価値を付けて提供
図書館でがん専門相談員の面談相談はできない
- ④お互いの施設を相互利用
図書館で研修会を開催、病院に図書館情報を設置

苫小牧（王子総合病院）から

苫小牧市中央図書館と
苫小牧市立病院とも協同し開催。
70人を超える一般参加者があり、
がんを予防する生活習慣や食事に関
する知識を医師と管理栄養士
から伝達された。



市民のための医学講座
「大腸がんをもっと知ろう」
岩井 和浩 氏 (王子総合病院 副院長)
「がんを予防する食事」
松本 彩花 氏 (王子総合病院 管理栄養士)

11/19 (土) 講座参加へ
お礼プレゼント！
TOMACHOP oint
とまちおっぱいポスト

開場 13時00分 開演 13時30分 終了 15時00分(予定)
苫小牧市立中央図書館 2階講堂
〒053-0011 北海道苫小牧市末広町3丁目1-15

定員/申し込み
●対象 一般 ●定員 70名(先着順)
●申し込み 10/17(火)～受付開始(受付後、整理券を発行します)
●申込先 中央図書館(開館時間 9:30～20:00)
電話/窓口にて要領 訂 0144-95-0511

講師 岩井 和浩 (和浩 氏 写真)
1960年生まれ、北海道大学医学部卒業後、北大第二病科に入局し、一般外科を研修
した後、北大第一病科にて膵がんを中心とした消化器がんの研究、旭川赤十字病院にて
消化器がんを研修した後、王子病院に転任し、現在は肝胆膵を中心とした消化器
外科、および乳腺外科を専門として診療している。

● 共 催 | 苫小牧市立中央図書館 指定管理者 TBC 苫小牧グループ/王子総合病院/苫小牧市立病院
● 後 援 | 苫小牧市医師会/苫小牧市/苫小牧市教育委員会/北海道苫小牧医師会

札幌（北海道がんセンター）から

札幌市中央図書館 2階に1月4日
オープンした医療情報コーナーに
北海道がんサポートハンドブック・
がん情報冊子を設置。



平成 29 年 1 月 4 日
札幌市中央図書館 2階にオープン

もう一歩知りたい
医療情報コーナー

今までよりも専門的な図書(「診療ガイドライン」
「患者向け解説書」「がんの情報は」など170冊)や
相談窓口のパフレットを用意しました。
病気や薬のことをもう少し詳しく知りたいときに、
ご利用ください。

医療情報コーナーは、平成29年7月31日(水曜)までの期間限定です。
このコーナーでは、平成29年1月4日から3月31日まで、図書館の開
館時間と連携しております。平成29年10月より「王子総合図書館
「札幌市図書・情報館」の運営に引き継がれるための調整です。ご協力まよ
ろしくお願いします。

札幌市教育委員会/中央図書館
札幌サービス課図書・情報部印出
〒004-0010 札幌市中央区南2条西1丁目1-1
電話 011-512-7330 FAX 011-512-7110
※ 札幌市中央図書館 下層フロア

2018年10月OPENの札幌市図書・情報館
と連携したがん情報配信を検討

ご清聴ありがとうございました

ご質問・ご意見など、いつでもご連絡ください。

e-mail : kigawa@sap-cc.go.jp